

平成 29 年 11 月 24 日

あおぞら太陽の家
理事長 春 名 哲 夫 様

宍粟市議会議長 実 友 勉

平成 29 年度第 1 回文教民生常任委員会「おでかけ市議会」報告書

平成 29 年 7 月 31 日に実施しました第 1 回文教民生常任委員会との「おでかけ市議会」について、下記のとおり報告いたします。

「おでかけ市議会」で提案されました意見を参考に政策提言に向け、協議させていただきます。

記

1.開催年月日	平成29年7月31日(月) 午後1時30分～午後3時00分	
2.開催場所	特定非営利活動法人あおぞら太陽の家 (山崎町岸田517-2)	
3.意見交換を行った目的	障がい者就労施設の現状を把握し、工賃向上や自立促進を図るための支援(政策提言)につなげるため	
4.出席委員	榎橋美恵子、浅田雅昭、宮元裕祐、山下由美、今井和夫、神吉正男、大畑利明、林克治、実友勉(議長)	
5.意見交換会で出された主な意見(要約)		
	団体からの意見	委員会としての考え方
	利用者の就労支援について ・仕事が途切れないよう営業活動を行っているが、受注が少なく運営が大変である。 ・ウエスや空き缶の収集について、市の協力をお願いしたい。 障害福祉サービス給付費の対象者について ・施設利用対象者を65歳から70歳まで延長してもらっているが、70歳を過ぎても元気な方については、継続して利用できるようにしてほしい。	利用者の就労支援について ・優先調達の拡充について、市に求めています。 ・平成30年度からの資源物のコンテナ回収実施に伴い、具体的な支援方法について作業所と協議を進めるよう市に求めています。 障害福祉サービス給付費の対象者について ・利用者の意向や身体の状況等、障がいのある方一人一人の状況に応じた支援を市に求めています。

<p>食事提供加算について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、300円/食の援助があり、利用者負担の軽減になっている。この制度が今年度で廃止と聞いている。継続をお願いしたい。 <p>市役所でのロビー販売について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所内に常設の販売ブースを確保できないか。 <p>市役所庁舎のバリアフリー化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎と北庁舎間に段差があり、車いすでの移動に支障がある。 <p>グループホーム建設・運営への支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者と家族が高齢化しており、将来への不安がある。親亡き後の対策として、グループホーム建設、運営への支援をお願いしたい。 <p>その他（所管外の意見）</p> <p>道路のバリアフリー化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道に段差や傾斜が多く、車いすでの通行に支障がある。 <p>公共交通の車いす利用者への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車いす利用者が乗車できない路線があるので乗車できるようにしてほしい。 	<p>食事提供加算について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の負担増とならないよう、市に対応を求めています。 <p>市役所でのロビー販売について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当課に検討を働きかけていきます。 <p>市役所庁舎のバリアフリー化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な個所について、市に改善を求めています。 <p>グループホーム建設・運営への支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム開設費補助の拡充について、議会から市に提案し働きかけています。 <p>その他（所管外の意見）</p> <p>道路のバリアフリー化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路管理者へ改修整備を求めます。 <p>事業者へ車いすに対応する車両の導入を求めます。</p>
--	---